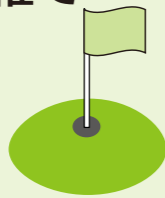


## 関東ゴルフ選手権で 草柳航君が優勝



12月25日・26日に一の宮カントリー倶楽部で行われた「関東高等学校ゴルフ選手権冬季大会」で、多古高校の草柳航君(2年・十歳三)が優勝という快挙を成し遂げました。

この大会へは同校から、11月の東関東予選を勝ち抜いた石井賢嗣君(2年・八街市)と平山悠太君(1年・東谷)も出場。草柳君は、初日にベストスコアの68を出し、続く2日目はライバルが次々とスコアを崩す中、パープレーで逃げ切って優勝。また、石井君も全国への切符を手に入れました。草柳君は「秘かに狙っていたので本当に嬉しいです。関東優勝の名に恥じぬよう、全国大会でも優勝を目指します」と、話してくれました。

3月下旬に滋賀県で行われる全国大会でも、活躍してくれることを期待します!!



## 集大成は門松づくり

県のさわやかチャレンジ事業の一環として、今年から多古高校で行われた「地域の人々と学ぶ農業生産」。その修了式が12月10日に行われ、最終日となったこの日は、参加者と生徒が協力して、わらや竹を使っての門松づくりに挑戦しました。

その後、参加者は修了式に臨み、石毛校長から修了証書を手渡されました。



## ポスターで安全安心まちづくり

千葉県安全で安心なまちづくり旬間防犯ポスター展(中学2年生の部)で、多古中学校の高橋有実子さん(西古内)の作品『登下校みんなで一緒に安全安心守ろうよ』が見事銅賞に輝きました。ポスター展全体での入選数は応募総数5732点のうち50点と、まさに厳選された結果。11月27日には、多古幹部交番の山下所長から賞状と記念品が手渡されました。



## 一球一球にギャラリーも熱く!!



12月2日に多古町ドッジボール大会が開かれ、参加した小学生129人・12チームが熱戦を展開。選手がボールを投げるたび、会場の久賀小学校体育館には、ギャラリーの大きな歓声や叱咤激励が飛び交いました。

◇優勝◇  
低学年の部 久賀米米フレンズ(久賀小)  
高学年の部 まりもっこリーズ(常磐小)

## 年末年始の安全を願って

12月10日からの「冬の交通安全運動」に合わせて、年末年始特別警戒パトロール出発式が多古幹部交番で行われました。式の終了後、パトロールカーを先導に、通行するドライバーや、自転車の高校生などに警戒を呼びかけるポケットティッシュを配布し、交通安全や防犯を呼び掛けました。



## 訪れた人々の投票で1位に!!!

12月15日に成田空港を会場に開かれたエアポートクリスマスで、恒例のクリスマスツリーコンテストが行われました。空港周辺の市町から32の団体が参加した中、松ぼっくりとモールを使って、可愛らしくサンタクロースやトナカイを飾った久賀幼稚園のツリーが、見事1位に輝きました。

## 未来のプロゴルファーへの贈り物

町内ジュニアゴルフ育成のために生かしてもらおうと、成田ハイツアー倶楽部主催のチャリティーゴルフコンペ収益金73,760円が『多古っ子ゴルフクラブ』に寄付されました。



町の出来事や頑張っているみなさんを紹介するアラカルトコーナー。  
このコーナーでは、みなさんからの情報をお待ちしています。  
〒289-2292  
役場総務課広報係 ☎76-2611内線23



## 次代を担う成人たれ!!

文化ホールで1月6日、成人の日記念式典が行われました。色とりどりの振り袖やスーツ姿で晴れの日を迎えた今年の新成人は209名。久しぶりに会った同級生や家族と記念撮影をしたり、中学校時代の思い出や近況を恩師や友人と語り合ったりする姿が見られました。式典では、新成人を代表して鈴木秀宜さん(井野)があいさつ。続いて、柴田美桜さん(南中・宿)、植田誠さん(田町)、佐藤春香さん(東台)、鎌形忠史さん(南借当)が、将来の夢や家族への感謝の気持ちなどを「二十歳のことば」として発表しました。

※来年の成人式は、平成21年1月11日(日)を予定しています。



## 受章おめでとうございます

元多古町助役である彦坂玄孝さんが、12月1日付けで高齢者叙勲の荣誉に輝き、25日に菅澤町長から勲章が伝達されました。彦坂さんは昭和22年4月、東條村役場に奉職し、市町村合併後も引き続き多古町職員として勤務され、その豊富な経験と堅実な行政手腕により昭和49年6月、助役に選任されました。以来、16年9カ月の永きにわたり、助役として町長を補佐し、町の発展と地方自治の確立、町行政の安定運営に多大な貢献をされたことが認められ、このたびの受章となりました。おめでとうございます。



◇高齢者叙勲◇  
瑞宝双光章  
彦坂玄孝さん(成田市在住・88歳)



## 地域の安全を担う 意気込み新たにー

新春を飾る多古町消防団出初式が1月5日、文化ホールで盛大に挙行され、地域住民の安全を担う消防活動への日ごろの努力と功績がたたえられた72名・3団体が、県知事表彰をはじめとする各種表彰の栄に浴されました。また、消防施設協力者の4名・1団体と本部分団長夫人2名には感謝状がー。

第3分団分団長の瓜生元房さん(一畑田)が「規律を正し、技術を磨き、さらに精進を重ねる」と受章者を代表して謝辞を述べ、厳粛な雰囲気の中で締めくくりました。